

第1回静岡小中学生グループプレゼンテーション大会・ルール

<大会ルール>

A 論題は当日発表し、午前中に模造紙と付箋を使ったプレゼンテーションシートを完成させる。予選と決勝は同一テーマで実施する。シートの作成に当たっては、選手以外の参加を2名まで認める。ただし、あくまで選手が作成することを重んじ、選手以外は最低限のアドバイスや補助のみを行うものとする。

B 模造紙には、論題に対する自分たちの提案をまとめていく。チーム全体で議論をしながら、現状の問題点、提案を実現するための具体的な方策、必要な物資、提案のセールスポイントについて、決められた色の付箋で張る。最後に、カラーペンで、見やすいようにグループ化したり、装飾したりして完成させる。

【プレゼンテーションシートの作り方】

プレゼンテーションシートは、大きな模造紙と黄・緑・赤・青の4色の付箋を使い、テーマに対する自分たちの案を、模造紙と付箋を使ってまとめていく。チーム全体で話をしながら、今はどうなっているか、何を目的とするか、どのような案にするか、自分たちの案のすぐれている点は何か、自分たちの案によって期待できる点は何か、さらになぜそうするのか、なぜそうなるのかについて、力を合わせて考えてもらう。

自分たちの考えをプレゼンテーションシートにまとめるときは、役割のきまった黄・緑・赤・青の4色の付箋を使う。付箋は、プレゼンテーションシートに何枚貼ってもいいこととする。また、付箋はメモ用紙としても使えるため、自分たちの考えをまとめたり深めたりするのにどんどん使い、その中から良いものを選んで残していく。さらに、どの色の付箋に書いたらいいかわからない場合は、白色の付箋に書いておいてから色の付箋に書き直しても構わないこととする。

最後に、カラーペンで同じ色の付箋を丸く囲み、模造紙にカラーペンで色をぬったり絵を書いたりして見やすくなるよう工夫して完成させる。

<付箋の役割>

- ・黄色 自分たちの案の目的を書く。
- ・緑色 自分たちの案をくわしく説明する内容を書く。
- ・赤色 自分たちの案のすぐれている点、自分たちの案によって期待できる点を書く。
- ・青色 なぜそうするのか、なぜそうなるのかの理由を書く。

- ・白色 どの色の付箋に書いていいかわからない場合のメモ用紙

【作業の進め方】

- ① 自分たちが考えた種目の名前を、模造紙の上の方にわかりやすく大きく書く。
- ② 付箋を見やすい場所にまとめる。
- ③ 黄・緑・赤の付箋の下に、なぜそうするのか、なぜそうなるのかの理由を書いた青色の付箋をはりつける。全ての黄・緑・赤の付箋の下に、青色の付箋がある必要はなく、プレゼンテーションをわかりやすくするのに必要な分だけ青色の付箋を使う。
- ④ 自分たちが考えた種目の目的を書いた黄色の付箋を丸で囲み、グループにする。